

平成29年8月31日

教育委員会第8回定例会記録

石巻市教育委員会

教育委員会第8回定例会記録

◇開会年月日 平成29年8月31日（木曜日） 午後 1時30分開会
午後 1時52分閉会

◇開催の場所 庁議室

◇出席委員 5名

委員 長	阿部 邦英 君	委員 (委員長職務代行者)	今井 多貴子 君
委員	遠藤 俊子 君	委員	杉山 昌行 君
教育 長	境 直彦 君		

◇欠席委員 なし

◇説明のため出席した者の職氏名

事務局 長	草刈 敏雄 君	事務局 次長 (震災復興担当)	前原 義久 君
教育総務課 長	佐々木 貞義 君	学校教育課 長	平塚 隆 君
学校安全推進課 長	伊藤 雄 君	学校管理課 長	三浦 司 君
生涯学習課 長	武山 専太郎 君	複合文化施設準備室 長補佐	五井 清晃 君
体育振興課 長	大森 和彦 君	学校施設整備室 長	佐々木 勇人 君

◇書記

教育総務課 長補佐	星 憲 君	教育総務課 長	加藤 陽子 君
教育総務課 長	久光 雄介 君		

◇付議事件

一般事務報告
・教育長報告

- ・平成29年度教育費に係る補正予算の要求について
- ・石巻市立高等学校の入学者選抜手数料等の免除について

審議事項

第34号議案 石巻市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について

その他

午後 1時30分開会

○委員長（阿部邦英君） ただいまから平成29年第8回定例会を開会いたします。

本日の会議ですが、欠席委員はございません。

会議録署名委員の指名

○委員長（阿部邦英君） それでは、会議録署名委員の指名を行います。

本日の会議録署名委員は、今井委員にお願いします。

よろしく願いいたします。

教育長報告

○委員長（阿部邦英君） 本日の案件に入ります。

本日の案件は、一般事務報告が3件、審議事項が1件及びその他となっております。

それでは、一般事務報告に入ります。

教育長報告について、教育長から報告をお願いいたします。

○教育長（境 直彦君） それでは、報告申し上げます。

大変涼しくはなりましたが、各学校は今週28日に第2学期の始業式を迎え、学校生活が始まっております。なお、あさってには市内中学校の運動会が予定されているところでもあります。

夏季休業中、子供たちは大きな事故もなく過ごすことができました。

委員の皆様に出席していただいた、26日の雄勝小・中学校校舎落成式も盛大に開催することができ、子供たちや地域の皆様が大変喜んでいらっしゃる様子でありました。今後も地域の学校として取り組んでまいりたいと考えているところでございます。

夏季休業中の事業についてご報告いたします。

石巻工業高校の協力により、夏休み学び教室を8月7日から開催いたしました。台風の影響で1日中止にしましたが、4日間で小学生が延べ143名、中学生が延べ72名の合計215名が参加しております。前年度より138人少なくなっており、年々参加者数が少なくなっております。

次に、中学校総合体育大会関係では、7月の県大会、8月の東北大会と勝ち進み、九州ブロックで開催された全国大会への出場を獲得した学校、選手は次のとおりで、全国大会に出場しております。柔道男子団体で桃生中学校、同じく柔道男子個人で住吉中学校1名、ソフトテニ

ス男子団体で河北中学校、剣道男子個人で蛇田中学校、陸上競技では蛇田中学校1名がそれぞれ出場しております。

次に、S t o p いじめ！サミットは8月21日に桃生公民館で開催しました。各中学校の代表38名が参加し、いじめをなくすためにどのような取組を進めていけばいいか、各学校の取組状況等情報交換を行い、今後の生徒会活動に取り組むこととなっております。

なお、8月10日には県教委主催のいじめフォーラムが県庁で行われ、小学校の代表者が参加しております。本日配布しておりますのは、県教委からのいじめに関するメッセージ、児童・生徒向けと、それから保護者、地域の皆様、教職員向けということで、メッセージが書かれておりますので、ご覧いただきたいと思っております。

中学生の派遣事業では、おにぎり大使の派遣事業、2市1町から32名の中学生が、また石巻市非核平和推進人材育成事業では、市内中学生8名が広島での研修に参加し、いずれも所期の目的を達成し、帰ってきております。

次に、市議会の第3回定例会は、来週9月7日より開会予定となっております。

最後に、今日配布しております来年のカレンダーでございますが、石巻出身であります高橋英吉氏のご長女であります高橋幸子様から、幼稚園、小学校、中学校の学級数分、毎年度寄贈して頂いております、来年度のカレンダーになっています。お使いいただければと思っております。

以上で報告を終わります。

○委員長（阿部邦英君） ただいまの報告に対して、ご質問等ございましたらお願いいたします。

（「ありません」との声あり）

平成29年度教育費に係る補正予算の要求について

○委員長（阿部邦英君） なければ、次に、平成29年度教育費に係る補正予算の要求について、教育総務課長から報告をお願いいたします。

○教育総務課長（佐々木貞義君） それでは、平成29年度教育費に係る補正予算要求についてご説明申し上げます。

表紙番号2、一般事務報告資料をご覧ください。

本報告につきましては、平成29年石巻市議会第3回定例会に提案するため、現在事務局で編成作業を行っている教育費関連の予算要求について報告するものでございます。

それでは、主な内容についてご説明いたします。

始めに、歳出からご説明いたしますので、2ページをご覧ください。

番号1、鹿又小学校屋内運動場改築事業費では、国庫負担金の交付決定による継続費年割額の変更に伴い、事業費の減額を要求しております。

次に、番号2、中学校施設老朽化対策事業費では、中学校外壁防水工事におけるアスベスト調査の結果、定量以上の含有が認められたため、その除去に係る経費を要求しております。

次に、番号3、(仮称)市民文化ホール建設基金費では、当該建設事業に対して寄せられた寄附金を基金に積み立てるための経費を要求しております。

次に、継続費につきましてご説明いたしますので、3ページをご覧ください。

番号1、鹿又小学校屋内運動場改築事業につきましては、平成29年度分の国庫負担金の交付決定に伴う年割額の変更であり、2か年で設定していた継続費を3か年に変更するものであります。

次に、債務負担行為につきましてご説明いたします。

番号1、稲井小学校遠距離通学児童輸送業務ほか5件につきましては、平成30年度の当初から円滑に運行するため、今年度中に契約手続を行うことから、債務負担行為を設定するものであります。

次に、歳入につきましてご説明いたしますので、1ページにお戻り願います。

番号1、公立学校施設整備費負担金(鹿又小学校屋内運動場改築事業)では、歳出に計上しました事業費に対する国庫負担金を要求しております。

次に、番号2、災害復旧費寄附金(教育委員会分)及び番号3、市民文化ホール建設費寄附金では、各事業に対して寄せられた寄附金を要求しております。

以上が今回の補正予算の概要となりますが、要求内容及び要求額は現時点のものであり、今後の編成作業の過程で変更となる場合もございますので、ご了承願います。

以上で一般事務報告を終わります。

○委員長(阿部邦英君) ただいまの報告に対して、ご質問等ございましたらお願いいたします。

(「ありません」との声あり)

石巻市立高等学校の入学者選抜手数料等の免除について

○委員長(阿部邦英君) なければ、次に、石巻市立高等学校の入学者選抜手数料等の免除について、教育総務課長から報告をお願いいたします。

○教育総務課長（佐々木貞義君） それでは、石巻市立高等学校の入学者選抜手数料等の免除についてご説明申し上げます。

表紙番号2の一般事務報告資料4ページ、5ページをご覧ください。

石巻市立高等学校の入学者選抜手数料及び入学金の免除につきましては、石巻市立学校の授業料等徴収条例及び東日本大震災に伴う石巻市立高等学校の入学者選抜手数料等の特例に関する規則により規定しており、平成29年度分までの取扱いとしておりましたが、平成30年度分におきましても、引き続き東日本大震災により被災した生徒の就学の機会を確保するため、平成30年度の入学者に係る入学者選抜手数料及び入学金を免除できるよう、石巻市立学校の授業料等徴収条例の一部を改正する条例を平成29年石巻市議会第3回定例会に提案するものでございます。

主な内容につきましては、平成29年度中に実施される入学者選抜手数料、平成30年度の入学金及び平成30年度中に転入学、編入学又は復校に係る入学者選抜手数料について免除するものでございます。

免除対象者につきましては、本年と同様に、東日本大震災により住居の全壊又は半壊、住居の全焼又は半焼、住居の流出、世帯の収入に著しい減少が認められた生徒としております。

実施した場合の効果等につきましては、平成29年度中に実施される入学者選抜手数料の免除対象者を123名として、免除額を27万600円と見込んでおります。また、平成30年度の入学金の免除対象者を102名として、免除額を57万6,300円と見込んでおります。

なお、今回の改正につきましては、宮城県内に公立学校等学校を有する宮城県及び仙台市と同じ取扱いとなっております。

以上で一般事務報告を終わります。

○委員長（阿部邦英君） ただいまの報告に対してご質問等ございましたらお願いいたします。ございませんか。

（「はい」との声あり）

第34号議案 石巻市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について

○委員長（阿部邦英君） それでは、ないようですので、次に審議事項に入ります。

第34号議案 石巻市学校給食センター運営委員会委員の委嘱についてを議題といたします。

学校管理課長から説明をお願いいたします。

○学校管理課長（三浦 司君） ただいま上程されました第34号議案 石巻市学校給食センタ

一運営委員会委員の委嘱についてご説明申し上げますので、表紙番号1の1ページをご覧ください。

石巻市学校給食センター運営委員会委員については、教育委員会第6回定例会におきまして審議いただき、原案どおり可決いただいたところでございますが、保健衛生その他関係行政機関の代表者として選任した宮城県東部保健福祉事務所保健医療監兼石巻保健所長の高橋達也氏につきましては、平成29年8月1日付けで人事異動で転任された旨、連絡がありました。

本件は、保健衛生その他関係行政機関の代表者につきましては、後任であります宮城県東部保健福祉事務所保健医療監兼石巻保健所長、鈴木陽氏を新たに選任し、本人から就任の承諾をいただきましたので、委嘱について議決を得ようとするものでございます。

なお、委員の任期につきましては、平成29年9月1日から前任者の残任期間である平成31年6月30日まででございます。

よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

○委員長（阿部邦英君） ただいまの説明に対してご質疑等ございましたらお願いいたします。
（「ありません」との声あり）

○委員長（阿部邦英君） ないようですので、第34号議案 石巻市学校給食センター運営委員会委員の委嘱については、原案のとおり決することとしてよろしいでしょうか。
（「はい」との声あり）

○委員長（阿部邦英君） では、ご異議ありませんので、第34号議案につきましては原案のとおり可決をいたします。

その他

○委員長（阿部邦英君） 以上で審議事項を終了し、その他に入ります。

始めに、委員方からございませんか。

（「ありません」との声あり）

○委員長（阿部邦英君） それでは、各課長方から何かありましたらお願いします。

学校教育課長。

○学校教育課長（平塚 隆君） それでは、私から少しお時間をいただきまして、第1学期の石巻市立小・中学校児童・生徒の状況、それから平成29年度全国学力・学習状況調査の結果概要の2点について、ご説明をさせていただきたいと思っております。

始めに、平成29年度第1学期の石巻市立小・中学校の児童・生徒状況報告についてでありま

す。

不登校につきましては、小学校では昨年度と比較すると横ばい傾向、中学校は1.4倍増となっています。

全体的な傾向として、震災後、石巻市は減少傾向にあり、これも各学校での精力的な取組の成果だと喜んでいたのですが、一昨年、一転して増加に転じました。なぜ増えたのか、教育委員会としましても、その原因等について、不登校数の多い学校を訪問し、対応等について確認したり、関係機関と連携しながら精査、検討したりしてきているのですが、これだという直接的な原因についてはいまだ解明できていないというのが本当のところであります。

今後も未然防止、事後対応の両面から学校等を支えていきたいと、そのように思っています。

いじめにつきましては、本年度は中学校においては今のところ減少しているものの、小学校においては昨年度のこの時期と比較してかなり増加しています。これは、いじめの認知に対する意識が高まり、文科省が提唱している積極的な認知をして早期対応に努めている結果であること、さらには、小学校低学年で同一の児童が複数の児童にからかいや冷やかす、悪口などの言葉をかけたことをいじめとして認知した結果であると、そのように捉えているところがあります。

全体としては、学校の適切な対応により解消に向かっている事案がほとんどであります、解消した事案も含めて継続して注意深く経過観察が必要だと、そのように思っているところがあります。

暴力行為、非行、虐待関係、管理下内外のけがにつきましては、記載させていただいておりますとおりであります、対教師暴力や授業の抜け出し等に計上されている事案につきましては、ADHDの診断を受けているなど発達障害を持つ児童・生徒がかかわっているケースが多くあります。教育委員会としましても、今後も発達障害を持つ児童・生徒の支援について、学校と連携しながら進めてまいりたいと、そのように思っています。

続きまして、平成29年度の全国学力・学習状況調査の結果概要についてご説明申し上げます。

先日の28日に結果等が公表されたばかりということもありまして、詳細な分析等については現在学校教育課内で行っているところでもあります。本日ににつきましては、教科に関する調査結果の概要についてお話をさせていただきたいと思っております。

残念ながら、今年も調査したA問題、B問題ともに、全ての教科において小・中学校とも全国や県平均を下回る結果でありました。特に小学校国語A以外は、昨年度と比べて全国との乖離が少し大きくなっています。しかしながら、学習指導の改善を図る研修会の推進モデル校の

2校につきましては、算数、数学のA問題以外で昨年度よりも全国との乖離が小さくなっています。

今後は、調査結果の分析を早急に進めるとともに、何が課題なのかを明確にしながら、児童・生徒の学力の向上に努力したいと心から思っているところであります。

以上で報告を終わります。

○委員長（阿部邦英君） ただいまのご説明に対してご質問等ありましたらお願いいたします。
今井委員。

○委員（今井多貴子君） この不登校についてのところで中学が1.4倍ということなんですが、少し気になることがあります。それは学校の先生もしくは校長先生、教頭先生に心の不安、3.11以降、心の不安があって夜眠れないとかイライラしてしまうという大人、指導に当たる先生方に対するケアというのは、実際になされているのでしょうか。なされているとすればどういうことなのか。

なぜかという、ある子供の中に、先生に相談しても先生がとても不安そうというのを聞いたので、もしかして先生たちも、まだやっぱりあのときの不安を引きずっている、大人のほうが逆に引きずっているケースがもしかしてあるんじゃないかと、指導者側に。それが少し心配になって、先生たちのケアというのは各学校に任せているのか、教育委員会として全体的に何か捉えているのか、もしありましたらお聞きしたいと思います。

○学校教育課長（平塚 隆君） 1つ目のご質問につきましては、校長会、教頭会を通じて、先生方の日常の姿と申しますか、何か変わったところはないとか、あるいは、気になることがあったら早急に動いて話を聞いてくださいねということは常に話をしているところであります。

そういう具体的にこうしてください、ああしてくださいということは、ある程度学校の校長先生、教頭先生方をお願いしているところでありますが、教育委員会としてもストレスチェックを昨年度から始めていて、今年もその結果が大体上がってきています。おおむね、非常にストレスを抱えているという方はいらっしゃらない。ただ、お一人だったでしょうか、面接を希望なさっている方がいらっしゃったという状況で、今のところ、特に震災によってすごくストレスを抱えて勤務なさっている方はおりません。職員が大勢いるものですから、一人一人の詳細については全部把握し切れていないところはあるかもしれませんが、大きな問題があるということはありません。

ただ、いろいろ全国的にも問題になっていると思うんですけれども、心の病と申しますか、いろいろな事で心を傷めている教員はいます。病休に入っている方もいるし、夏休みが過ぎて

もなかなか変わらないという方もいらっしゃるということも事実であります。

(「ありがとうございました」との声あり)

○委員長(阿部邦英君) では、引き続きよろしくご指導をお願いしたいと思います。

そのほか、ございませんか。

(「はい」との声あり)

○委員長(阿部邦英君) ないようでしたら、次回の定例会の日程等についてお願いいたします。

○事務局(星 憲君) 次回9月の定例会につきましては、9月28日木曜日、午後1時30分から開催する予定です。

場所につきましては、市役所本庁舎4階、庁議室で開催いたします。よろしくをお願いいたします。

○委員長(阿部邦英君) それでは、以上をもちまして本日の定例会を終了いたします。

どうもお疲れさまでした。

午後 1時52分閉会

教育委員長 阿 部 邦 英
署名委員 今 井 多 貴 子